

平成 29 年 6 月吉日
会員会社代表者各位
海外事業担当役員様

株式会社自動車部品会館

シリーズ 成功する海外子会社の経営管理（第 4 回目）
中国のビジネスリスクを踏まえた
「中国の現状と経営管理課題」のご案内

拝啓

時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

日本企業が海外事業で成功するためには、日本では予想できない海外ビジネスリスクへの対応と海外事業の適確な経営管理が重要となってきました。海外子会社を取り巻く最新のビジネスリスクと日系企業の経営課題とその経営管理の基礎的事項を理解され、自社の海外事業を成功に導くための気付きとノウハウを参加者の方々に得ていただくことを目的の研修会を【シリーズ 成功する海外子会社の経営管理】（第 4 回目）として今回は「中国のビジネスリスクを踏まえた 中国の経営管理課題と対応」のテーマにて、平成 29 年 7 月 24 日（月）に開催いたします。

研修内容の詳細は、別紙のとおりでございますので受講をご希望される方は別紙受講申込書により、平成 29 年 7 月 17 日（月）までにお申込下さいますようご案内申し上げます。

敬 具

シリーズ 成功する海外子会社の経営管理（第4回目）
中国のビジネスリスクを踏まえた
「中国の現状と経営管理課題」のご案内

■テーマ

中国のビジネスリスクを踏まえた 中国の現状と経営管理課題

■講師

コンサルビューション株式会社

代表取締役社長 高原彦二郎 氏

世澤法律事務所

パートナー 外国法事務弁護士 中国弁護士 陳 軼凡 氏
殷 宏亮 氏

■日程

開催日時：平成29年7月24日（月） 午前10時～午後4時まで

■開催場所

自動車部品会館 第1会議室（6階）

東京都港区高輪 1-16-15（地図参照） 電話：03-5422-6351

■受講料

30,000円【税込】（テキスト・昼食代を含む）

JAPIA 会員会社は 18,000円【税込】

◎申込要領

- ① 受講申込書に受講者の会社名、住所、電話、所属、役職名および氏名を明記して、7月17日（月）（必着）までにFAXにてお申送ください。折り返し受付票をFAXいたします。
もし、申込み後に参加を取り消す場合は、必ずご連絡ください。
- ② 受講料の請求書を郵送いたしますので、銀行振込にて7月17日（月）までにお支払いください（振込手数料は貴社でご負担いただきますようお願いいたします）。
- ③ 講希望者が募集人数（20名）になり次第、締め切らせていただきます。

※申込み後のキャンセルは7月17日（月）までといたします。以後のキャンセルはお受けいたしかねます。代理の方にご出席いただくか後日テキストを郵送させていただきます。

※受講希望者が少数の場合は中止となる場合がありますのでご了承ください。

◎申込先および問い合わせ先

自動車部品会館 総務部 飯島

電話：03-5422-6351 Eメール：ijjima@japia.or.jp

【シリーズ 成功する海外子会社の経営管理（第4回目）
中国のビジネスリスクを踏まえた
「中国の現状と経営管理課題」のご案内

研修の趣旨

日本企業が海外事業で成功するためには、進出国でのビジネスチャンスの獲得チャレンジとともに、日本では予想しがたいビジネスリスクやクライシスへの対応が不可欠となります。

これら海外事業で発生するビジネスリスクやクライシスへの的確に処置するためには、進出国の固有リスクへの理解はもとより、労務リスク、知財リスク、売掛回収リスク、不正リスク等、日本と異なるオペレーショナルリスク対応や、駐在員の誘拐等のクライシス対応に役立つ知識・ノウハウを本社・現地子会社が一体となって有し、問題発生時に迅速に対応する事が求められます。

本セミナーでは、アセアン、中国、欧州・アフリカ・中東の海外子会社を取り巻く最新のビジネスリスクと日系企業の経営課題とその経営管理の基礎的事項を理解され、自社の海外事業を成功に導くための気付きとノウハウを参加者の方々に得て頂く事を目的としています。

今回はシリーズ第4回目として中国のビジネスリスクの概要解説と法務リスクとして特に

最近話題の商業賄賂、独禁法、現在草案が審議中の不正競争防止法、また、工場経営に重要な労務等を専門の弁護士から実例とともに解説します。その後、企業として構築すべきコンプライアンス体制構築の必要性、あり方についての解説を行わせていただきます。

本社で海外事業管理を担当される方、また、中国赴任予定の方、駐在員の方等、中国に進出した海外子会社を取り巻くビジネスリスク、海外子会社の経営課題、経営管理手法、突発的に発生するクライシスへの対応について体系的に学びたいというご希望の方等にご参加いただければと思います。

研修内容

- I. 中国ビジネスリスクと対応 (2時間) 高原 彦二郎
 1. グローバルビジネスリスクの潮流
 2. 中国ビジネスリスクとは
 3. 中国ビジネス・リスクマネジメントと中国子会社経営管理
 4. 事例研究

- II. 中国商業賄賂他法務リスクとその対応 (2時間) 陳 軼凡
 1. 商業賄賂、独禁法、不正競争防止法、労務他最新中国法務リスク動向
 2. 日常の経営活動における法的防止策
 3. 当局の調査・捜査時の対応

- III. 中国におけるコンプライアンス体制構築 (1時間) 殷 宏亮
 1. 中国におけるコンプライアンス体制の在りかた
 2. コンプライアンス体制のチェックリストとその活用方法
 3. 事例

講 師

高原彦二郎

コンサルビューション株式会社 代表取締役 中小企業診断士、事業承継士
1980年に出光興産(株)入社。1985年から出光興産(株)ロンドン支店、香港事務所副代表、北京事務所所長、2002年から出光興産(株)海外部海外課課長を歴任後に独立。出光興産在職中、中東駐在員脱出とテロリスト対応のクライシスマネジメント、海外店の内部監査、内部統制システム構築など23カ国の海外子会社経営管理等を経験。2005年7月にコンサルビューション株式会社を設立。コンサルビューション(株)は中国、アセアンを中心に、日系企業の経営内部監査、不正監査、内部統制システム等、会計、税務、労務、知財、債権回収、撤退、リストラ等の日本企業のビジネス・リスクマネジメントとソリューション提供として海外子会社の経営改善、現場改善、人事制度の構築等も手掛けている。ジェトロの中国リスクマネジメント委員会委員、中小企業庁・中小機構の海外事業評価委員会委員等を歴任。「中国進出企業の労務リスクマネジメント（日本経済新聞社出版）」など、著書多数。

陳 軼凡（チン イーファン） 世澤法律事務所 パートナー

外国法事務弁護士・中国弁護士。2001年、文部省留学生として中央大学大学院卒業。2011年1月1日より、世澤法律事務所上海支所にパートナーとして参画。同事務所は日本語、英語、中国語による顧客への法律サービスの提供が可能。主な業務分野は、外商直接投資及びM&A、企業日常法務、労働問題、不正競争及び独占禁止、知的財産権、税法、債権回収、訴訟及び仲裁、会社の解散・清算及び破産。

殷 宏亮（イン コウリョウ） 世澤法律事務所 パートナー

中国弁護士。2002年、中国・吉林大学法学部卒業。2007年、一橋大学大学院卒業。2007年4月～2014年4月、三井化学株式会社本社法務部で、中国弁護士として中国向け案件全般を担当。2014年5月より世澤法律事務所にかウンセルとして入所。主な業務分野は、外商直接投資、M&A／企業再編、一般企業法務、独占禁止法及び企業コンプライアンス。

FAX 03-3447-5372

自動車部品会館 飯島宛

7月24日

成功する海外子会社の経営管理（第4回目）

申込日： 年 月 日

会社名：

送り先住所： 〒

TEL：

FAX：

所属・役職：

氏名：

ローマ字：

よみ：

備考：

※申込書受付票を折り返しFAX致しますので、必ずFAX番号もご記入ください。